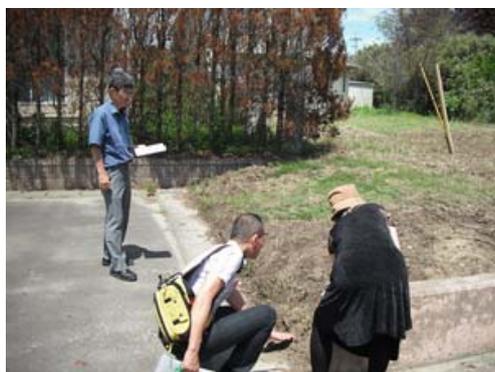


ボランティアセンター 東日本大震災支援ニュース

日本医療福祉生協連 近畿ブロック

2011年7月7日 No. 56
発行担当 広島医療生協 内田
みやぎ県南医療生協 槻木事務所
連絡先:090-6056-8275

この広場に “ひまわり” の花を ハート型に咲かせたい!



“わたしら夫婦2人で暮らす家だから” 床に断熱材も張ってほしいけど

同じ花釜地区のYさん宅にも様子を聞きにいきました。息子さん夫婦は、常磐線が復旧していないので通勤ができず仙台の方に住んでおられるそうで、今はお年寄り夫婦お二人で住んでおられます。まだ床下にへドロがあり臭い匂いがするし、床下の断熱材や圧縮合板、フローリング材など入手するのをどうしたらいいか分からないといっておられました。もし、今月末に大工さんのボランティアが来ることができればいいなっただけのご連絡することになりました。お年寄りだけの世帯では家の補修もなかなか進まない状態です。



花釜区のNさんのお宅に地域で支援の要望があるかどうかお話しを聞きに行ってみました。ここは、2日にボランティアが入り草を刈り、土砂がある程度どけてきれいにしてきた場所です。Nさんは「この4ヶ月間、近所みんなとボランティアの方々で、ここまで整備してきました。あと、この広場に堆積している運ばれてきた土砂をもう少し撤去して、ひまわりをハート型に植えて、空から撮影して、ボランティアに來られた方々に見てもらいたい」といっておられました。